

エコチル調査

サポーター各位

エコチル調査サポーターご登録ありがとうございます！

サポーターの皆様には、より詳しくエコチル調査を知っていただくために、今後、定期的にメールマガジンを配信させていただきたいと考えております。今後とも「エコチル調査」のサポートを宜しくお願ひします。



□エコチル調査とは

来年1月から、日本で初めて10万組の親子に協力してもらい、赤ちゃんがお腹の中にいるときから13歳になるまで、子どもの健康を追跡する調査です。環境が子どもの発育に影響を与える原因を明らかにするために、環境省・国立環境研究所・国立成育医療研究センターと全国15地域のユニットセンター（大学病院など）を中心とした医療機関が協力して行います。

■エコチル調査の目的

子どもの発育に影響を与える化学物質等の環境要因を明らかにし、子どもの健康を守るためのリスク管理体制構築を通じて、次世代の子どもたちが健やかに育つことができる環境、安心して子育てができる環境を整えることを目的としています。さらには、研究を進めていくことで新しい病気の予防法を見つけることもできるかもしれません。

□アジア初の疫学調査！

子どもの健康と環境に関し、10万人の規模の子どもたちを長期間追跡する疫学調査としては、アジアで初めてです！世界各国から注目されており、今後、世界の様々な調査と連携していきます。

■エコチル調査とさい帯血

エコチル調査では、出産時、さい帯血（赤ちゃんのへその緒の血）を採取することになっています。

一方、さい帯血は、白血病患者等の治療目的で移植に用いられており、
そのためにさい帯血を採取・保存する「さい帯血バンク」事業が、
全国9地域、約100医療機関の参加により実施されています。
さい帯血バンク事業は、難病患者の治療に貢献する重要な事業であり、
エコチル調査がこの事業に影響を与えないようにする必要があります。
現在、さい帯血バンクに参加する妊婦のさい帯血はエコチル調査には用いないなど、
さい帯血バンクに影響を与えないための具体的なルールについて、
関係者との協議を進めています。



環境省からのお知らせ 2010.12.24

1. ホームページをリニューアル
2. エコチル調査キックオフ・イベント
3. エコチル調査国際シンポジウムを開催します！

1. ホームページをリニューアル

環境省のエコチル調査ホームページを温かみのある色、
そして、お母さんと赤ちゃん、未来の子どもたちとのつながりを表わす毛糸玉を
イメージしたページにリニューアルしました。
⇒<http://www.env.go.jp/chemi/ceh/>

2. エコチル調査キックオフ・イベント

平成22年11月15日(月)近藤正一環境副大臣、ジャガー横田さん、根本美緒さん、
先輩ママさん達にご出席いただき、平成23年1月からの参加者登録開始をお知らせする
キックオフ・イベントを開催しました。

3. エコチル調査国際シンポジウム開催

来年2月4日（金）東京大学山上会館にて開催（日英同時通訳付き）。

詳細と参加申込みについては、こちら

⇒<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=13289>

雑誌掲載

◆医学のあゆみ 第235巻・第11号（12月11日発行／株医歯薬出版）

動き出したエコチル調査

－環境省「子どもの健康と環境に関する全国調査」

◆Biophoria 冬号 no.24（12月1日発売／株アドスリー）

－エコチル調査第2回 パイロット調査－ p.72

（諸隈誠一、和氣徳夫、月森清巳、加藤貴彦、香山不二雄、川本俊弘：敬称略）

◆初めてのたまごクラブ 2011年冬号（12月15日発売／株ベネッセ）

－環境省からのお知らせ

あなたも「エコチル調査に参加しませんか？」－p.86

◆bizmom 2011冬号（12月15日発売／株ベネッセ）

－環境省が大規模な調査を開始。環境リスクから子どもを守る。－p.102

環境省環境保健部環境リスク評価室

エコチル調査担当

ECO-CHILD@env.go.jp
